



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月24日

上場会社名 JFEホールディングス株式会社
コード番号 5411 URL <http://www.jfe-holdings.co.jp/>

上場取引所 東 大 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬田 一

問合せ先責任者 (役職名) 総務部広報室長 (氏名) 高橋 学

TEL 03-3597-3842

四半期報告書提出予定日 平成24年10月29日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,454,645	△7.3	11,133	△79.0	4,054	△92.0	1,480	—
24年3月期第2四半期	1,569,313	△0.2	52,911	△53.9	50,638	△51.8	△24,311	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △15,803百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △13,517百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	2.75	—
24年3月期第2四半期	△45.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	3,811,848	1,434,254	36.5
24年3月期	4,007,263	1,456,340	35.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 1,392,643百万円 24年3月期 1,414,256百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,180,000	0.4	55,000	22.8	45,000	△15.1	35,000	—	62.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	614,438,399 株	24年3月期	614,438,399 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	75,674,841 株	24年3月期	76,213,077 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	538,674,185 株	24年3月期2Q	530,885,071 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
2. 決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載することとしております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	7
(四半期連結包括利益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 参考資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災の復興需要等はあるものの、海外経済の減速、円高の継続により、引き続き厳しい状況が続いております。このような状況のもと、セグメント別の業績は以下のとおりとなりました。

鉄鋼事業におきましては、販売価格の下落等により、売上高は1兆2,699億円と前年同期に比べ1,020億円(7.4%)の減収となりました。損益につきましては、収益改善に継続的に取り組んだものの、販売環境の悪化が大きく影響し、経常損益は30億円の損失となり、前年同期に比べ407億円の減益となりました。

エンジニアリング事業におきましては、厳しい事業環境下で取り組んできた受注拡大が寄与し、売上高は1,127億円と前年同期に比べ82億円(7.8%)の増収となりました。損益につきましては、47億円の経常利益を計上し、前年同期に比べ37億円の増益となりました。

造船事業におきましては、売上高は923億円と、前年同期に比べ220億円(19.2%)の減収となりました。損益につきましては、引き続き収益改善に取り組んだものの、受注工事損失引当金の増加により、前年同期に比べ66億円の減益となる44億円の経常利益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の売上高は前年同期に比べ、1,147億円の減収となる、1兆4,546億円となりました。営業利益は111億円、経常利益は40億円となり、前年同期に比べそれぞれ418億円、466億円の減益となりました。

税金等調整前四半期純損失は122億円、四半期純利益は14億円となり、前年同期に比べ、それぞれ312億円、257億円の改善となりました。これらは主に、前年同期において、成長戦略の一環として投資している海外案件につき、株式市況の低迷に伴って投資有価証券評価損を計上したことによるものであります。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

通期のセグメント別の業績は以下のとおりに見込んでおります。

鉄鋼事業におきましては、アジア経済の成長は総じて減速しており、先行き不透明な状況が継続しております。国内経済も外需による牽引力は期待できず、円高の継続による国内製造業の競争力の低下も引き続き懸念されている状況です。このような販売環境のもと、徹底的なコスト削減への取り組みにより収益確保に努めておりますが、海外市況の低迷と、原料市況下落による棚卸資産評価差の計上により、年間の経常利益は前回見通しを下回る150億円となる見通しです。

エンジニアリング事業におきましては、厳しい事業環境が続いておりますが、引き続きコスト削減等による収益拡大に取り組み、年間の経常利益は前回見通しを上回る150億円となる見通しです。

当社の造船事業会社であるユニバーサル造船(株)は、平成24年12月1日にて、(株)アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッドと合併し、持分法適用会社(社名: ジャパン マリンユナイテッド(株))となる予定であります。造船事業としての4月から11月までの経常利益は60億円となる見通しです。

鉄鋼事業の持分法適用会社であったJFE商事(株)は、平成24年10月1日にて、株式交換により当社の完全子会社となりました。これに伴い、平成24年度下期より「商社事業」として区分表示しております。

商社事業におきましては、厳しい鋼材販売環境の中、引き続ききめ細かなサービスにより国内需要を捕捉するとともに、海外においても、ユーザーに密着した加工・販売体制の強化を図っておりますが、下期の経常利益は前回見通しを下回る90億円となる見通しです。

以上より、通期のグループ全体の売上高は3兆1,800億円、営業利益は550億円、経常利益は450億円、当期純利益は350億円となる見通しです。

なお、当期の中間配当につきましては、現下の損益状況を踏まえ、見送ることといたしました。期末の配当につきましては、今後、業績動向を見極めつつ検討することとしており、未定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益は746百万円、経常利益および税金等調整前四半期純利益は749百万円それぞれ増加しております。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,382	34,311
受取手形及び売掛金	580,669	482,217
商品及び製品	259,934	257,708
仕掛品	49,295	56,885
原材料及び貯蔵品	405,649	376,351
その他	160,632	155,146
貸倒引当金	△306	△212
流動資産合計	1,506,257	1,362,407
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	426,493	418,368
機械装置及び運搬具(純額)	627,741	601,303
土地	517,944	513,873
その他(純額)	72,705	81,324
有形固定資産合計	1,644,884	1,614,869
無形固定資産	56,492	53,541
投資その他の資産		
投資有価証券	635,610	589,360
その他	168,805	196,429
貸倒引当金	△5,379	△5,136
投資その他の資産合計	799,036	780,653
固定資産合計	2,500,413	2,449,064
繰延資産	592	376
資産合計	4,007,263	3,811,848

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	337,643	294,254
短期借入金	173,385	130,919
1年内償還予定の社債	69,999	69,999
1年内償還予定の新株予約権付社債	—	300,000
引当金	18,859	25,278
その他	334,453	294,022
流動負債合計	934,340	1,114,474
固定負債		
社債	285,000	275,000
新株予約権付社債	300,000	—
長期借入金	765,248	730,131
退職給付引当金	123,714	121,067
その他の引当金	80,042	79,501
その他	62,577	57,420
固定負債合計	1,616,581	1,263,119
負債合計	2,550,922	2,377,594
純資産の部		
株主資本		
資本金	147,143	147,143
資本剰余金	647,121	647,121
利益剰余金	1,011,124	1,005,040
自己株式	△378,442	△375,288
株主資本合計	1,426,945	1,424,016
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,185	12,171
繰延ヘッジ損益	△1,780	△1,836
土地再評価差額金	13,806	13,750
為替換算調整勘定	△55,900	△55,458
その他の包括利益累計額合計	△12,689	△31,372
少数株主持分	42,084	41,611
純資産合計	1,456,340	1,434,254
負債純資産合計	4,007,263	3,811,848

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	1,569,313	1,454,645
売上原価	1,397,151	1,327,650
売上総利益	172,162	126,995
販売費及び一般管理費	119,251	115,862
営業利益	52,911	11,133
営業外収益		
受取利息	242	263
受取配当金	4,914	3,957
持分法による投資利益	12,176	4,941
その他	10,619	12,123
営業外収益合計	27,953	21,285
営業外費用		
支払利息	7,515	6,869
その他	22,710	21,495
営業外費用合計	30,226	28,364
経常利益	50,638	4,054
特別損失		
投資有価証券評価損	81,077	16,340
災害による損失	12,998	—
特別損失合計	94,076	16,340
税金等調整前四半期純損失(△)	△43,437	△12,285
法人税等	△21,130	△15,011
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△22,307	2,726
少数株主利益	2,004	1,245
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△24,311	1,480

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△22,307	2,726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,729	△17,662
繰延ヘッジ損益	△1,218	△32
為替換算調整勘定	1,575	639
持分法適用会社に対する持分相当額	△297	△1,474
その他の包括利益合計	8,789	△18,529
四半期包括利益	△13,517	△15,803
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△15,477	△17,146
少数株主に係る四半期包括利益	1,959	1,343

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 参考資料

①連結業績(平成24年度 第2四半期連結累計期間)

	平成23年度 (2011年度) 第2四半期 連結累計期間 (4~9月)	平成24年度 (2012年度) 第2四半期 連結累計期間 (4~9月)	増減 第2四半期 連結累計期間 (4~9月)	増減率 第2四半期 連結累計期間 (4~9月)
	億円	億円	億円	%
売上高	15,693	14,546	△1,147	△7.3
鉄鋼事業	13,719	12,699	△1,020	△7.4
エンジニアリング事業	1,045	1,127	82	7.8
造船事業	1,143	923	△220	△19.2
LSI事業	111	48	△63	△56.8
調整額	△327	△253	74	-
営業利益	529	111	△418	△79.0
営業外損益	△23	△70	△47	-
経常利益	506	40	△466	△92.0
鉄鋼事業	377	△30	△407	-
エンジニアリング事業	10	47	37	370.0
造船事業	110	44	△66	△60.0
LSI事業	6	4	△2	△33.3
調整額	1	△24	△25	-
特別損益	△940	△163	777	-
税金等調整前四半期純利益	△434	△122	312	-
税金費用・少数株主損益	191	137	△54	△28.3
四半期純利益	△243	14	257	-

②連結業績見通し

(単位:億円)

【参考】

	平成24年度(2012年度)						平成23年度 (2011年度)
	前回見通し (平成24年7月26日)		今回見通し (平成24年10月24日)		増減		
	第2四半期 連結累計期間	年間	第2四半期 連結累計期間	年間	第2四半期 連結累計期間	年間	
売上高	15,000	33,000	14,546	31,800	△454	△1,200	31,665
鉄鋼事業	13,000	26,300	12,699	25,100	△301	△1,200	27,144
エンジニアリング事業	1,200	2,900	1,127	2,900	△73	0	2,787
造船事業(注1)	960	960	923	1,200	△37	240	2,146
LSI事業(注2)	48	48	48	48	0	0	214
商社事業(注3)	-	9,200	-	8,800	-	△400	-
調整額	△208	△6,408	△253	△6,248	△45	160	△627
営業利益	100	1,000	111	550	11	△450	447
営業外損益	△50	△100	△70	△100	△20	0	81
経常利益	50	900	40	450	△10	△450	529
鉄鋼事業	10	600	△30	150	△40	△450	257
エンジニアリング事業	25	140	47	150	22	10	143
造船事業(注1)	33	33	44	60	11	27	122
LSI事業(注2)	4	4	4	4	0	0	15
商社事業(注3)	-	100	-	90	-	△10	-
調整額	△22	23	△24	△4	△2	△27	△9
特別損益	0	100	△163	100	△163	0	△1,248
税金等調整前当期純利益	50	1,000	△122	550	△172	△450	△718
税金費用・少数株主損益	100	△200	137	△200	37	0	352
当期純利益	150	800	14	350	△136	△450	△366

(注1) 平成24年12月1日にて、当社の連結子会社であるユニバーサル造船(株)は(株)アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッドと合併し、持分法適用会社(社名:ジャパン マリンユナイテッド(株))となる予定です。12月以降の同社の持分法投資損益は調整額に含めております。

(注2) 平成24年7月1日に、川崎マイクロエレクトロニクス(株)が発行するすべての株式を(株)メガチップスに譲渡しております。

(注3) 平成24年10月1日にて、鉄鋼事業の持分法適用会社であったJFE商事(株)は、株式交換により当社の完全子会社となりました。これに伴い、平成24年度下期より「商社事業」として区分して表示しております。

③連結財務指標

	平成24年度(2012年度)			平成23年度 (2011年度)
	前回見通し	今回見通し	増減	
ROS	2.7%	1.4%	△1.3%	1.7%
ROA	2.5%	1.4%	△1.1%	1.7%
借入金・社債等残高	16,900億円	16,500億円	△400億円	15,936億円
自己資本	15,200億円	14,600億円	△600億円	14,142億円
D/Eレシオ	111.2%	113.0%	1.8%	112.7%
〃 (格付ベース) ※	(84.0%)	(84.6%)	(0.6%)	(83.5%)

※格付評価上の資本性を併せ持つハイブリッド債(平成20年3月発行 取得条項付無担保転換社債型新株予約権付社債(劣後特約付)発行価額3,000億円)について、格付機関による評価により、75%を資本と見なした場合のD/Eレシオ

(注) ROS : 経常利益/売上高
ROA : (経常利益+支払利息)/総資産
D/Eレシオ: 借入金・社債等残高/自己資本

④ 粗鋼生産量 (JFEスチール)

(単位: 万 t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
平成23年度 (単独)	671	694	1,365	666	659	1,325	2,690
(連結)	722	746	1,468	734	721	1,455	2,924
平成24年度 (単独)	724	709	1,432				
(連結)	792	776	1,568				

⑤ 鋼材出荷量 (JFEスチール、単独ベース)

(単位: 万 t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
平成23年度	609	632	1,241	595	630	1,226	2,467
平成24年度	617	655	1,272				

⑥ 鋼材輸出比率 (JFEスチール、単独・金額ベース)

(単位: %)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
平成23年度	49.4	44.4	46.9	40.2	46.0	43.0	45.0
平成24年度	48.5	50.5	49.5				

⑦ 為替レート

(単位: 円/ドル)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
平成23年度	82.0	78.4	80.2	77.5	78.3	77.9	79.1
平成24年度	80.8	78.7	79.7				

⑧ 鋼材平均価格 (JFEスチール、単独ベース)

(単位: 千円/t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
平成23年度	82.4	85.6	84.0	84.1	76.2	80.1	82.0
平成24年度	75.7	70.1	72.8				

⑨ エンジニアリング事業の受注状況 (セグメント間の取引を含む)

平成24年度受注見込み 3,200億円 (前年度比 △9.1%)

⑩ 造船事業の受注状況 (セグメント間の取引を含む)

平成24年度上期受注実績 475億円 (前年同期比 +533.3%)

⑪ 借入金社債等残高および支払金利、現金及び預金残高 (JFEホールディングス、連結ベース、単位: 億円)

	借入金社債等残高		支払金利		現金及び預金残高	
	年度末		年度		年度末	
平成23年度 実績	15,936		△150		503	
平成24年度 見通し	16,500		△140		500	

⑫ 設備投資と減価償却費 (JFEホールディングス、連結ベース、単位：億円)

	平成23年度 実績	平成24年度 見通し	
設備投資額	1,974	1,700程度	(工事ベース)
減価償却費	2,383	2,000程度	

⑬ 経常利益の増減内容 (平成24年度通期見通し、対平成23年度実績比較)

a. 鉄鋼事業 Δ 107億円 (257億円→150億円)

(内容) 数量・販価・原料 + 50

コスト削減 + 1,200

棚卸資産評価差等 Δ 1,450

その他 + 93

b. エンジニアリング事業 + 7億円 (143億円→150億円)

(内容) 厳しい事業環境が続いているが、引き続きコスト削減等による収益拡大に取り組み、前期に比べ増益となり150億円となる見込み。

c. 商社事業 + 90億円 (-億円→90億円)

(内容) 引き続ききめ細かなサービスにより国内需要を捕捉するとともに、海外においても、ユーザーに密着した加工・販売体制の強化を図ることにより、下期の経常利益は90億円となる見込み。

以 上